

SHIMANE DX NEWS

島根県内企業のデジタル化の取組みを紹介！

中小企業デジタル導入加速化補助金 活用事例

日本庭園 由志園

設立：1988年4月

資本金：2,000万円、従業員：108名

所在地：松江市八束町波入1260-2

事業内容

- 観光日本庭園
- 花木の販売
- 喫茶・飲食店の営業

POS システム導入による業務効率化

デジタル導入のきっかけ

由志園では日本庭園、売店、会食会場、喫茶店等の様々な事業を手掛けているが、部門ごとに異なるレジを使用しており、会計システムとも連携できていない。

また、キャッシュレス端末が連動していないため都度入力が必要となり違算の原因にもなっている。

取組内容

庭園受付にPOSレジを3台導入し、既存の販売管理システム、会計システム、キャッシュレス端末と連携することで業務効率の改善を図った。

異なる部門間のレジ・キャッシュレス端末を連携し、データで売上データを収集できるようになった。

デジタル導入の効果

- 従来、受付で販売したチケットの枚数を数えるのに90分程度を要していたが30分に短縮できた。
- レジと各システムの連携が円滑になり業務効率が向上した。
- データ連携が可能となり違算が格段に少なくなった。



今後の展望

蓄積したデータの活用を検討すると共により効果的な部門へPOSレジを配置することを検討したい。

発行者：島根県産業デジタル推進室

